



# にこにこ新聞

Vol. 136 夢を叶えるために、一步を踏み出そう！号

発行人：篠塚恭一  
編集：管理部



こんにちは。

あ・える倶楽部の

篠塚千弘です。

あ・える倶楽部で

は、お客様のうれしい楽しいエピソードを「にこりほつと」と呼んでいます。

お客様と一緒に、楽しんだり喜んだりしながら、安心安全をサポートするトラベルヘルパーの仕事ぶりも「にこりほつと」から伝わってきます。

ご旅行後、ご家族も、ご本人から聞く思い出話に「にこりほつと」されていらつしやるのでしょうか。

旅行先の「にこりほつと」が、周りの方の笑顔の連鎖になっていると思うと、にこりほつととしてしまいます。旅行や外出で得られる非日常の体験は、日々の生きがいを高めます。旅のチカラ、すばらしいです。

にこりほつとの連鎖を、繋いでみませんか？

**「奇跡の富士山」十年前から実現したかった富士山旅行親子三世代でゆつくりご希望を叶えていただきました**

行き先≪静岡県

目的≪富士山を眺めて過ごす

トラベルヘルパー加藤

移動中は小雨が降っていたので、まさか富士山が見られるとは、だれも思っていない旅の始まりでした。

徐々に天気は回復して、雲一つない美しい「奇跡の富士山」が姿を見せてくれました！



車内から富士山が見えると、ご家族皆様から「いやー綺麗だなあ！」と、何度も歓声が上がリ、写真を撮られていらつしやいました。

翌日の出発まで、全く曇がかからない富士山を、ずっと眺めることが出来ました。



お部屋からも富士山が見えました

ご旅行の目的は、「富士山を眺めながらゆつくり過ごす」です。

最高の形で実現でき、ご家族皆様といっしょに、トラベルヘルパーも感動させていただきました。

ご夫婦共通で「富士山旅行をする」という夢を、十年以上前から持たれていたようですが、実現できないまま、お二人とも病気になるてしまったのだそうです。

「お父さんの思いが通じたのかな、良かったねー」と、お二人で嬉しそ

うに頷き合っているご様子は、とてもほほえましく、一緒にうれしい気持ちになりました。

**昔遊んだ神社に行ってみた！ 銚子観光とお魚グルメ、弟様ご夫妻と思い出の地を再訪するふるさと巡りです**

行き先≪千葉県

目的≪思い出の地巡り

トラベルヘルパー堀上

桜の時期に、ふるさと思い出の場所を巡りたい！再訪して小さい時の気持ちに戻ってみたい！行ってみたい！という思い出を巡る旅です。

目的地は千葉県銚子市。海渡神社が小さい頃の思い出の場所です。



弟様ご夫妻と駅で待ち合わせをして一緒に巡ります。

駅で、ご夫妻の姿を見つけると嬉しそうにされていらつしやいました。



犬吠埼灯台

青空の下、ドライブしながら、銚子観光へ。



弟様との昔話が盛り上がります



一緒にご昼食。

えび天丼を完食！

思い出の場所は、昔と変わらず、そのままの温かい場所でした。



そして、行きたかった場所、今回の旅の目的の場所、渡海神社へ。



地球の丸く見える丘展望館



右：トラベルヘルパー堀上

翌日も、銚子マリントワー、ウオッセ21など観光を楽しみました。思い出の神社、弟様ご夫妻との歓談、地元のお食事、と、銚子観光を、心から楽しんでいただきました。



「でも、れ品」ま上た飲がっもてか！ルべし足一す味満び「美ご



弟様のご自宅で、昔話に花を咲かせ、ご夕食はホテルで、お造りと金目鯛です。

わきあいあいの素敵な雰囲気の中盛り上げ役は、お孫様です。河口湖ミュージアム館では、お母様念願だった与勇輝の作品を間近でご覧になることができました。ご夕食時に、お父様が、お母様に「帆立貝がすきだろう」と、お刺身



行き先≪山梨県観光地≪河口湖ミュージアム館与勇輝館  
トラベルヘルパー大味  
「温泉旅行を家族一緒にさせてあげたい」「お母様の大好きな与勇輝の作品を間近で鑑賞させてあげたい」という、お嬢様の強いご希望から実現した親子三代温泉旅行です。

「家族で温泉旅行をさせてあげたい」「お母様の大好きな与勇輝の作品を間近で鑑賞させてあげたい」  
親子三代家族旅行で叶えました

を奥様のために取り分けて、小さくカットされていたご様子も、ほほえましかったです。



@ 河口湖ミュージアム館・与勇輝館



く大味のスマイルメモ、  
3世代一緒にの介護旅行は、準備こそ本当に大変だったと思いますが、

S様の念願だった与勇輝の作品を間近でご覧になることができてよかったですと思います。ミュージアム館で思わず仰った「どれも可愛い！」と、帆立貝のお刺身を召し上がった時の「美味しい！」その二つの言葉が忘れられません。何かに感動された時に言葉というものは自然と出てくるものなのです。

素敵なご家族の皆様と一緒させていただき、ありがとうございます。これからも皆様どうぞお元気で過ごされますように。

**スピード！爆音！熱気！笑顔！**  
**トラベルヘルパーと鈴鹿サーキット！サイコーのF1観戦！**

行き先 三重県 目的 〆 F1観戦  
トラベルヘルパー 齊藤  
日本GPが初めて春の開催となった今回、鈴鹿へのサーキット観戦旅行です。

満開の桜の中、鈴鹿サーキットの天気は、晴れや曇りと天候よし！  
最終日は雲が流れる青空で二十二度と、決勝戦日和になりました。



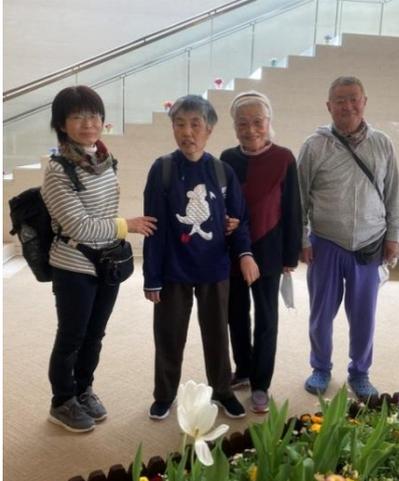
すっかり晴れて、お客様の最高の笑顔も見られ、最高の三日間をお過ごしただきました。

**月に一回ご両親と過ごす時間は、毎日を元気に暮らす原動力**

目的 〆 家族と団らん  
トラベルヘルパー 伊藤  
一ヶ月に一回、ご両親とのお食事を楽しみにされているお客様です。



毎回、散歩したり、写真を撮ったり、たわいもないおしゃべり、と、特別なことはしませんが、一緒に過ごす時間は、かけがえのない時間です。





左：トラベルヘルパー寺井

帰りに「また、来月会いましょうね！」と、毎回お約束されます。一緒に過ごす時間は、毎日を元気に過ごすための原動力になっていらっしゃると思います。

とても楽しみにしていたお出掛け。オーケストラにお嬢様が参加されるバレエ鑑賞へ。

目的はバレエ鑑賞

トラベルヘルパー寺井

バレエ鑑賞のお出掛けにトラベルヘルパーが一緒しました。

お嬢様がオーケストラの一員として出演されました。

美しい音色に耳を傾けながら、熱心に鑑賞され、特に、小さな子供たちの出番はかわいかったわ、目を細めていらっしかったです。

とても楽しみにしていたお出掛け。オーケストラにお嬢様が参加されるバレエ鑑賞へ。

編集後記…

6月第3土曜日の午後に開催されたトラベルヘルパー勉強会は、「～希望を叶える信州旅行～家族の立場から」をテーマに、角田直美さんにお話しいただきました。角田さんご家族は、お母様の「温泉に入りたい！」という希望を叶えられ、旅行には、岡安トラベルヘルパーが同行し、NHKEテレの特集番組になりました。



紹介記事はこちらから⇒



角田さんは、トラベルヘルパー1級の資格もあり、トラベルヘルパー現場経験もあります。

- ・家族
  - ・ケアマネジャー
  - ・トラベルヘルパー
- と、多角の視点からお母様の暮らしや気持ちを考えて、介護されていることが伝わってきました。ご家族それぞれが思いやる様子、旅行に行くまでの経緯や準備、お母様の感情の変化など、お話し下さり、参加者全員がやさしい気持ちに包まれました。



これからも、トラベルヘルパーで「やさしい気持ち」をたくさんの方々と共有できますよう、邁進してまいります。引き続きよろしくお願致します。



株式会社 SPI あ・える倶楽部    ✉️ [tabi@aelclub.com](mailto:tabi@aelclub.com)  
〒156-0051 東京都世田谷区宮坂 3-24-11  
Tel:03-6415-6480 Fax:03-6700-1980



トラベルヘルパーマガジン



あ・える倶楽部



日本トラベルヘルパー協会



Instagram



あ・える倶楽部

[介護旅行]

当サイト・メディアに掲載されている全ての画像・文章・情報等は著作権により保護されております。著作権の許可なく内容の全て又は一部をいかなる手段においても複製・転載・流用・転売・複写等することを固く禁じます。